

- 中学生の皆さん、また保護者、引率の先生方おはようございます。本日は真岡高校の一日体験学習に大勢の参加をいただきありがとうございます。
- 私は、昭和51年3月に本校を卒業したOBでもあります。本校着任の際に、「日本一熱い男子校にようこそ」という印象的な言葉があって、本校生の頼もしさは変わっていないなと感慨を深くもしました。本校生は教え子であるとともに、ひとときわ情のかような後輩でもあります。そういう立ち位置からの学校づくり、教育活動の展開に努めているところです。
- さて、中学生の皆さん。皆さんにとっては、今が進路を決める大切な時期です。そのため複数の高校の体験学習に参加し情報を得て、より良い選択をと考えていることと思います。大いに悩み大いに迷い、自分にとっての最良の選択をしてください。ただその時に忘れないで欲しいのは、「何のために」ということです。何のために高校に進学するのかということをしっかり考えて欲しいと思います。高校での3年間というのは、これからの何十年という長い人生を考えた時には、たった3年間しかない通過点の一つです。しかし、これは自分自身が、よりよく豊かに生きるための基礎を作る大切な通過点であるからです。
- 本校では、今、教室に2つの額を掲げています。1つは「至誠」。これは、人としての在り方、生き方につながっていく、本校創立当時から受け継がれてきた校訓です。「人を欺かず、自分自身に嘘をつかず、よいと信じることは断固としてこれを行う」ということであり、強さと優しさを兼ね備えた人材の育成を目指す本校の教育を象徴する言葉です。
- また、もう一つの額には「突破力」と書いてあります。今を大切にする力、自分自身の将来を切り開いていくために必要な力です。今ある自分の課題、自分の将来に向かっていく課題、予想もしなかった課題などに直面したときに、それを乗り越えようとする「知・徳・体」を併せた精神力と行動する力を言います。これからの社会では「生きる力」につながっていくものとして、本校生が大切にしている言葉です。
- さらに加えて、本校の「文武両道。」これを掲げる学校はたくさんあるので聞き慣れた言葉でしょう。普通は授業を中心とした勉強を「文」、部活動や特別活動を「武」として、そのそれぞれを頑張るというのが「文武両道」と考えられています。しかし、本校では、違います。「文」は知識・技能や知恵、「武」は精神力と行動力、豊かな心として、その相互作用によって人間が育つと捉えます。そう捉えれば、例えば勉強の中にも精神力や行動力が必要なこと、部活動の中にも知識や知恵が大切であることが分かってきます。「文武」を勉強と部活動と単純に分けることなく、学校での学習活動、つまり勉強も部活動も、学校行事やホームルーム活動、生徒会活動、同好会、仲間との交流、すべての場面で「文」も「武」も鍛えようとするのが、本校の「文武両道」

です。そうして、自分で考える力、判断・決断する力、行動する力、前に進もうとする力を高めていこうとするものです。先に話した「突破力」に繋がり、また「学力」という言葉を使うなら、これは今と将来の生きる力に繋がる「全身学力」とも言えるものです。

- ところで、今年度から本校が変わること、変わったことについて幾つか紹介します。
 - ・ 1点目は、校庭の人工芝改修です。本校の卒業生の御寄付により、校庭はサッカー場と野球場が人工芝となり、陸上トラックはウレタン舗装に整備されます。すでに工事は始まっていて、その様子は本校のホームページで確認できます。10月下旬に完成しますから、皆さんは入学時より人工芝の校庭で、学校行事や体育の授業、部活動などができることとなります。全国的にみても類を見ないスポーツ環境が整うこととなります。
 - ・ 2点目は、通学方法に関することです。遠距離通学の負担の軽減により、一層、勉強や部活動、特別活動等に集中できる環境づくりを進めたいと考え、今年度から50ccの原動機付自転車通学について、保護者からの届け出により可としました。現在、学校まで7名、最寄り駅まで1名が、原付バイクで登校しています。
 - ・ 3点目は、芸術の選択科目についてです。これまで本校には、音楽と美術の科目しかありませんでしたが、生徒が持つ多様な可能性を活かすため、本年度からは書道の選択もできるようにしました。

- 進路の選択は誰にとっても悩ましいものです。県内には様々な特色を持った高校がたくさんあります。しっかり悩んで、しっかり決めることが大切です。決めたら、覚悟を持って行動することがさらに大切です。選抜試験が心配な人もいるかも知れませんが、入れる高校ではなく、入りたい高校を決め、しっかり行動することによって道は開けるものです。

社会で活躍する大勢の人材を輩出してきた伝統の重みを持つ進学校、「文武両道」の勢いを持つ男子高で、将来に向けた志を強くし、目指すものに向かって仲間と共に逞しく行動しようとする生徒を待っています。